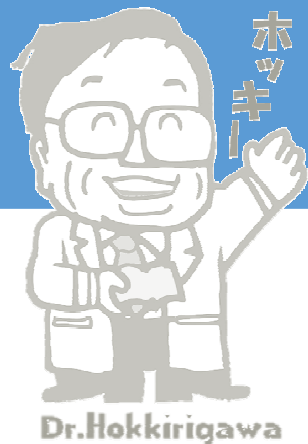


令和 7 年度 大崎市政策アドバイザー活動報告書



大崎市地域産業連携担当政策アドバイザー
堀切川 一男

1.活動一覧

項目	活動回数	主な内容
企業訪問	11回	・企業の現状，要望把握 ・課題の発掘 ・地域産業の連携に向けた情報提供
課題相談	7回	・課題解決や新製品開発に向けたアドバイス ・進捗確認
その他 関係機関との連携	11回	・他団体との意見交換 ・展示会での技術指導 ・各情報交換会の参加など

2. 主な活動と成果

(1) 地域産業の連携に向けた助言，指導

① 連携事例（仙南広域工業会）

おおさき産業フェア2025に8ブース13社が出展。

企業間の情報交換や課題や取り組みに対する助言。

2026年は出展に加え，特別企画による産業連携の促進が見込まれる。

② 連携事例（みやぎ高度電子機械産業振興協議会）

セミナー・講習会情報の発信に努め相互交流を実施。

第3回全体会では東京エレクトロン宮城の招聘に尽力いただき，
同社との個別意見交換会を実施。

2. 主な活動と成果

(1) 地域産業の連携に向けた助言, 指導

③連携事例（みやぎ工業会）

セミナー講習会の情報活用。

意見交換会の定例化。

④連携事例（宮城県食品産業協議会）

協議会の活動状況を共有。

おおさき産業推進機構会員企業とのマッチング。

2.主な活動と成果

(2) 産学官連携による新事業創出

- ・ モンゴル高専等学生とのオンライン交流会
産業フェアでモンゴルと会場をWEBで繋ぎ出展企業を紹介
- ・ 仙台高等専門学校によるタイ高校生の大崎市企業訪問
タイの生徒、教員が大崎地域企業の工場を見学
- ・ 仙台青葉学園短期大学および仙台高等専門学校の校外学習連携
おおさき産業推進機構会員企業へ職場見学、ディスカッションを開催

2. 主な活動と成果

(3) ものづくり課題解決に向けた助言, 指導等

●課題解決事例

課題：自動ウロ取装置の開発

自動ウロ取装置開発を継続して支援。令和7年度は改善課題としていたウロ取り残し改善及びその検査精度の向上に取り組み。

支援策：AI制御自動ウロ取りロボットのハンド及びその爪の改善に注力。ハンド構成を単純化かつウロ取り残しを改善した新規ロボットハンドを開発。またウロ取り爪把持位置算出のAI画像解析条件を最適化し、ロボットの自動ウロ取り作業を人作業以上の精度へと改善。



3.その他の活動成果

○日本ものづくりワールド・機械要素技術展への参加

おおさきブース出展企業への指導助言や、宮城県ブースでの情報交換

日時：令和7年7月9日～11日

場所：幕張メッセ



○先進地視察研修

産業施策企画に繋げるための企業視察

日時：令和7年11月6日～7日

場所：山形県山形市

○おおさきオープンイノベーションピッチ2025

地域資源を活用したビジネスプランコンテストを実施

審査員として参加

日時：令和7年11月27日



4.活動状況



令和7年4月17日 委嘱状交付式



令和7年4月18日 市職員向け情報提供